

平成 23 年度一般会計予算の概要

I 予算編成方針と重点事業

1 予算編成の基本的条件

長引く景気低迷に伴う国・自治体の予算編成は大変厳しい状況です。こうした状況の中でも市民生活に直結した市の予算は健全な財政を維持しながら運営しなければなりません。税収の落ち込みや将来を見据えた財政事情を考慮し、継続事業は引き続き行うことを基本とし、子どもから高齢者が安心・安全な暮らしができる施策の実施や観光資源を活かした観光誘客システムの構築などを目指す取組みをすすめてきました。

地方自治体にとっては、厳しい財政状況の中での予算編成でしたが、下記のとおり「予算編成方針」に沿って予算を編成しました。

(1) 健全な財政運営に向けた取組み

【目標を具体化する事業】

◆ 本庁舎等基本設計・実施設計	4,495 万 5 千円
◆ 明科支所施設改築事業	3 億 950 万円
◆ 人事評価システム運用	949 万 8 千円
◆ 地域振興基金積立	6 億円
◆ コールセンター設置	815 万 8 千円
◆ 地方税滞納整理機構負担金	835 万円

(2) 安心・安全で健やかに暮らせる住環境確保への取組み

【目標を具体化する事業】

◆ 福祉医療費給付	5 億 685 万 4 千円
◆ 子ども手当等	21 億 6,910 万 8 千円
◆ 公立保育園整備(北穂高・豊科南部)	2 億 7,196 万 2 千円
◆ 子宮頸がん等ワクチン接種事業	2 億 213 万円
◆ デジタル移動系防災行政無線整備	1 億 9,496 万 2 千円
◆ 小学校施設整備(豊科北小、豊科南小)	3 億 1,972 万 5 千円
◆ 中学校施設整備(豊科北中)	1,044 万 1 千円
◆ 北部給食センター建設事業	8 億 1,192 万円

(3) 活力ある産業・観光基盤づくりを進める取組み

【目標を具体化する事業】

◆ 市制度資金貸付事業	8億9,249万円
◆ 消費者行政対策費	382万9千円
◆ おひさま推進協議会補助	1,500万円
◆ 農業農村振興計画策定	1,050万円
◆ ほりで一ゆ〜整備	1億9,183万円
◆ 後継者対策事業	288万円
◆ 産業支援コーディネーター	491万4千円
◆ 観光戦略支援コーディネーター	374万4千円

(4) 協働によるひとを育むまちづくりを進める取組み

【目標を具体化する事業】

◆ 国内友好交流事業	510万7千円
◆ 国際友好交流事業	503万8千円
◆ 協働のまちづくり推進	424万9千円
◆ 安曇野ブランド推進事業	450万円
◆ 自主防災組織強化	350万円
◆ 家庭教育基盤推進	204万円
◆ 市民スポーツ祭開催	150万円
◆ 安曇野検定	139万1千円
◆ 地区公民館建設事業	1,694万4千円

II 予算の総額

予算額・・・ 355億2,000万円

(前年度当初予算額 353億5,000万円
対前年度 1億7,000万円増、0.5%増)

Ⅲ 歳入、歳出予算の概要

1 歳入

(1) **市税・・・110億5,701万3千円（対前年 △8,394万7千円減、△0.8%減）**

市民税のうち、個人市民税については調定見込額の減額等により3億5,700万円の減額を、また、法人市民税は、調定見込額の増額等により2億9,600万円の増額を見込みました。

固定資産税については、土地の課税標準額の減額により1億3,000万円の減額を見込んでいます。

たばこ税については、H22年度予測から1億1,000万円の増額を見込みました。

(2) **地方譲与税・・・4億2,600万円（対前年 △2,000万円減、△4.5%減）**

地方譲与税については、平成22年度交付実績、及び現在の経済状況に基づき、減額を見込みました。

(3) **地方消費税交付金・・・7億7,000万円（対前年 同額）**

地方消費税交付金については、平成22年度交付実績に基づき、同額を見込みました。

(4) **自動車取得税交付金・・・8,000万円（対前年 △2,000万円減、△20.0%減）**

自動車取得税交付金については、平成22年度交付実績、及び現在の経済状況に基づき、減額を見込みました。

(5) **地方特例交付金・・・1億5,000万円（対前年 同額）**

地方特例交付金については、平成22年度交付実績及び地方財政対策状況により、同額を見込みました。

(6) **地方交付税・・・92億円（対前年 3億円増、3.4%増）**

普通交付税については、平成22年度実績、及び地方財政対策状況により、3億円の増額を見込みました。

(7) **分担金及び負担金・・・7億4,472万7千円**

（対前年 △1億7,437万円減、△19.0%減）

土地改良事業の地元分担金4,272万円の減額と下水道事業関連の道路復旧費原因者負担金1億4,300万円の減額を見込みました。

(8) **基金繰入金・・・18億0,848万4千円**

（対前年 3億3,099万6千円増、22.4%増）

財源不足を解消するため、

財政調整基金 11億7,950万円

減債基金 7,006万2千円

公共施設整備基金 2億5,889万4千円 を繰り入れる予定にしています。

また、その他の繰入金では、

区交付金・環境活動交付金・地区公民館補助金・つながるひろがる地域づくり事業に地域振興基金 9,505万2千円

ほりで一ゆ一改修工事のため、堀金観光開発基金1億4,184万4千円

豊科南部保育園整備のため、福祉基金3,830万円、堀金加工所施設整備のため、産地形成促進施設基金1,441万5千円を繰り入れます。

(9) 地方債・・・42億9,650万円（対前年 △5億0,030万円減、△10.4%減）

主な地方債では、合併特例事業債として、地域振興基金積立金5億7,000万円、本庁舎建設事業2,300万円、明科総合支所施設改築事業3億0,950万円、北穂高保育園改築事業に1億5,830万円、龍門淵公園整備に1,600万円、道路改良事業等に1億5,900万円、防災行政無線設備整事業1億8,350万円、学校給食センター建設事業7億3,670万円、交流学習センター建設事業2,950万円、体育施設整備事業8,550万円を計上しました。

地方道路等整備事業債として、地方特定道路事業6,840万円、公共事業等債として特定交通安全事業5,910万円、都市公園事業1,350万円を計上しました。また、学校教育施設整備事業債として、豊科北小学校整備事業970万円を計上しました。

なお、臨時財政対策債については、地方財政計画に基づき、1億円を減額し、17億円を計上しました。

2 目的別歳出

(1) 議会費・・・3億5,071万8千円（対前年9,026万円増、34.7%増）

地方議会議員年金制度廃止に伴う給付費負担金（1億741万4千円）の増により増額となりました。

(2) 総務費・・・48億8,707万8千円（対前年9億1,175万7千円増、22.9%増）

参議院議員選挙・県知事選挙・県議会議員補欠選挙の減（1億599万円）、国勢調査費の減（3,590万円）等がありましたが、県議会議員選挙の増（2,570万9千円）、明科総合支所等施設改築事業の増（3億5,069万2千円）、本庁舎建設事業の増（6,106万1千円）、地域振興基金積立金の増（6億円）等により増額となりました。

(3) 民生費・・・109億1,847万6千円（対前年8億1,822万1千円増、8.1%増）

明科社会就労センター管理費の減（1,056万1千円）、児童館整備事業の減（9,011万円）等がありますが、障害者支援事業の介護給付費・訓練等給付費等の増（2億2,739万8千円）、福祉医療費給付事業の増（5,707万2千円）、介護保険対策費の介護保険特別会計への繰出金の増等による増（4,922万8千円）、児童福祉総務費の子ども手当等の増額による増（2億1,180万9千円）、公立保育園整備費の増（2億744万4千円）、生活保護総務費の生活保護扶助費等の増による増（1億4,118万9千円）等により増額となりました。

(4) 衛生費・・・25億4,307万9千円（対前年△11億1,833万7千円減、△30.5%減）

予防接種事業の増（2,417万8千円）、子宮頸がん等ワクチン接種事業の増（2億213万円）、飲料水供給費の増（3,115万8千円）がありましたが、安曇野赤十字病院建設事業の終了による減（12億5,105万2千円）により減となりました。

(5) 労働費・・・9,949万4千円（対前年18万3千円増、0.2%増）

主に労働対策振興事業の就職面接会場借上げ料の増（31万5千円）により増額となりました。

(6) **農林水産業費** ・ ・ ・ ・ **17 億 5,027 万 2 千円**

(対前年△2 億 3,913 万 3 千円減、△12.0%減)

農業農村振興計画の増(800万円)、直売加工施設改修工事の増(1,002万7千円)、
荒廃農地対策事業の増(360万9千円)、後継者対策事業の増(203万1千円)、土
地改良維持管理適正化事業の増(333万4千円)、ふるさと農道緊急整備事業の増
(2,008万6千円)、団体営土地改良事業の増(1,687万4千円)、松枯損木伐倒処理
費の増(1,745万円)、間伐対策事業の増(2,310万1千円)等がありますが、安曇
野地区広域排水事業の県営負担金の減(1億1,000万6千円)、市単土地改良事業の
減(2,714万1千円)、県営土地改良事業の減(6,432万9千円)等により、減額とな
りました。

(7) **商工費** ・ ・ ・ **13 億 1,535 万 2 千円** (対前年 8,120 万 6 千円増、6.6%増)

制度資金保証料の減(2,151万円)等がありますが、中小企業経営向上支援強化
事業の増(736万2千円)、市制度資金預託金の増額(1億円)等により増額となり
ました。

(8) **土木費** ・ ・ ・ **35 億 8,371 万 1 千円** (対前年△5,128 万 1 千円減、△1.4%減)

市道新設改良事業の増(4,682万9千円)、社会資本整備総合交付金事業の増(2
億8,400万円)、街路整備事業の増(7,635万7千円)、下水道事業特別会計等への
繰出金の増(1億4,933万6千円)、住宅管理費の増(3,333万8千円)等がありま
すが、道路橋梁維持費の減(1億8,795万3千円)、地域活力基盤創造交付金事業の
減(2億7,345万9千円)、建設機械管理費の減(1,547万9千円)、特定交通安全
事業の減(7,620万円)、まちづくり交付金事業の減(1億835万1千円)等により、
減額となりました。

(9) **消防費** ・ ・ ・ **14 億 6,749 万 4 千円** (対前年 914 万 6 千円増、0.6%増)

非常備消防費の減(1,670万3千円)、災害対策費で県防災訓練の終了による減
(1,512万3千円)等がありますが、常備消防費の増(844万7千円)、消防施設維
持管理費の増(849万4千円)、防災無線維持管理費の増(2,405万3千円)等があ
り増額となりました。

(10) **教育費** ・ ・ ・ **38 億 5,534 万 5 千円** (対前年△4 億 6,945 万 3 千円減、△10.9%減)

事務局費の障害児支援講師賃金等の増(2,604万4千円)、小学校教育振興費と中
学校教育振興費の扶助費等の増(1,360万1千円)、豊科交流学习センター事業で管
理費等の増(1,529万7千円)、中央公民館事業費で地区公民館建設補助金等の増
(1,652万6千円)、豊科体育施設管理費でグラウンド整備等の増(9,311万9千円)
などがありますが、給食センター建設費事業の減(1,555万円)、小学校総務管理費
で教師用教科書等の減(4,123万5千円)、中学校施設整備事業で堀金中学校の耐震
大規模改造工事等の減(3,380万6千円)、交流学习センター事業の減(4億6,364
万1千円)図書館費の減(6,313万1千円)などがあり減額となりました。

(11) **公債費** ・ ・ ・ **46 億 9,898 万 1 千円** (対前年 1 億 3,743 万 4 千円増、3.0%増)

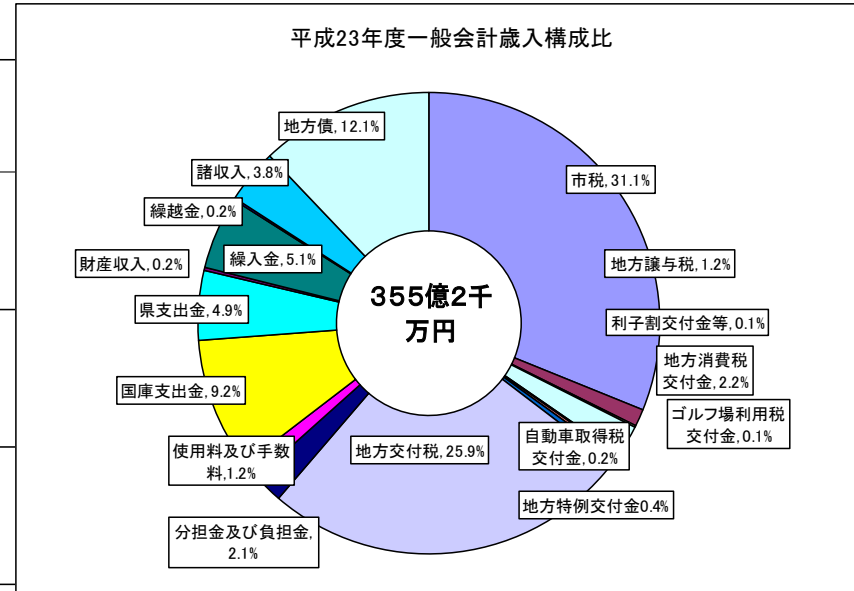
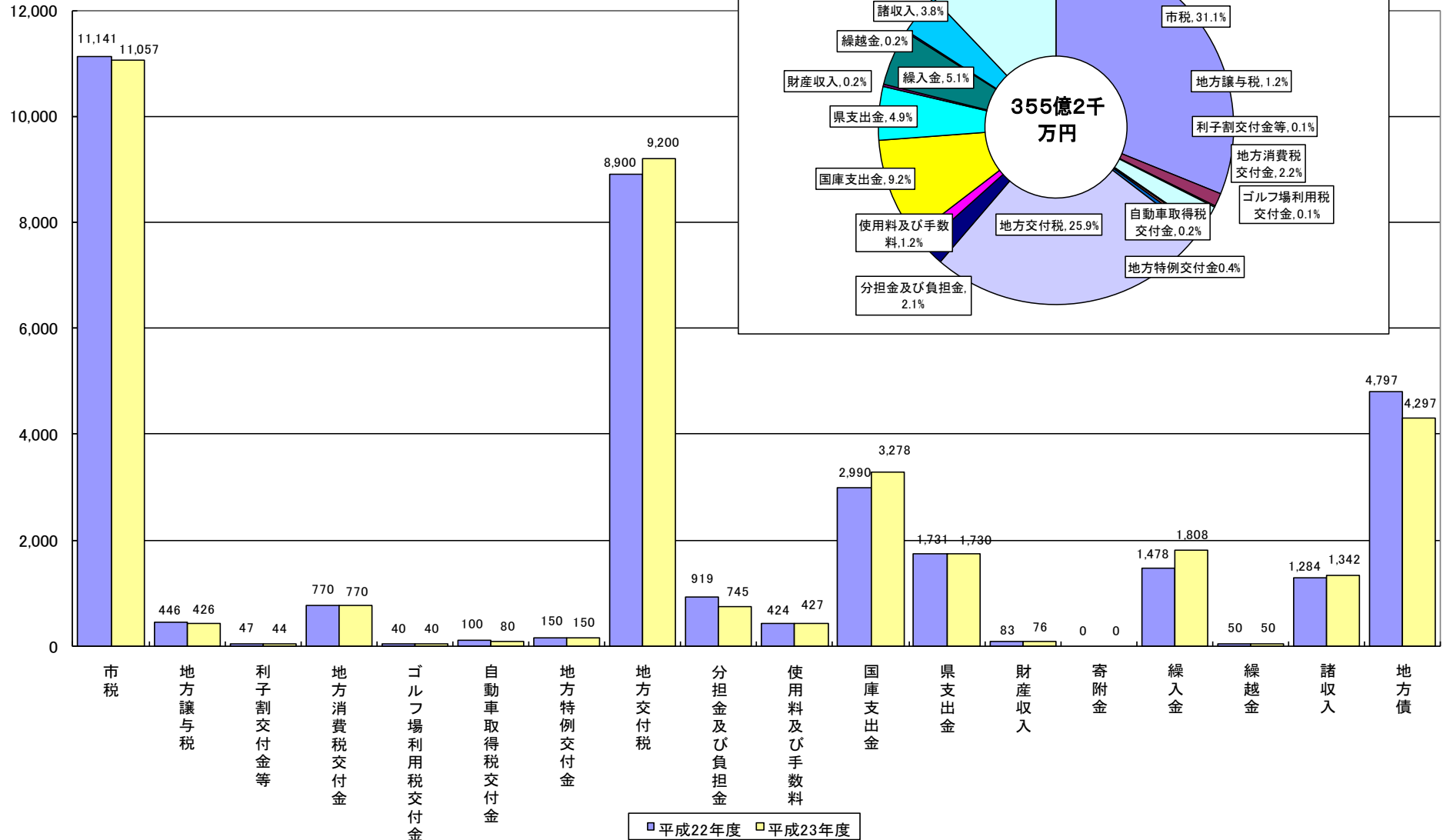
既発債の償還費により、増額となりました。

3 性質別歳出

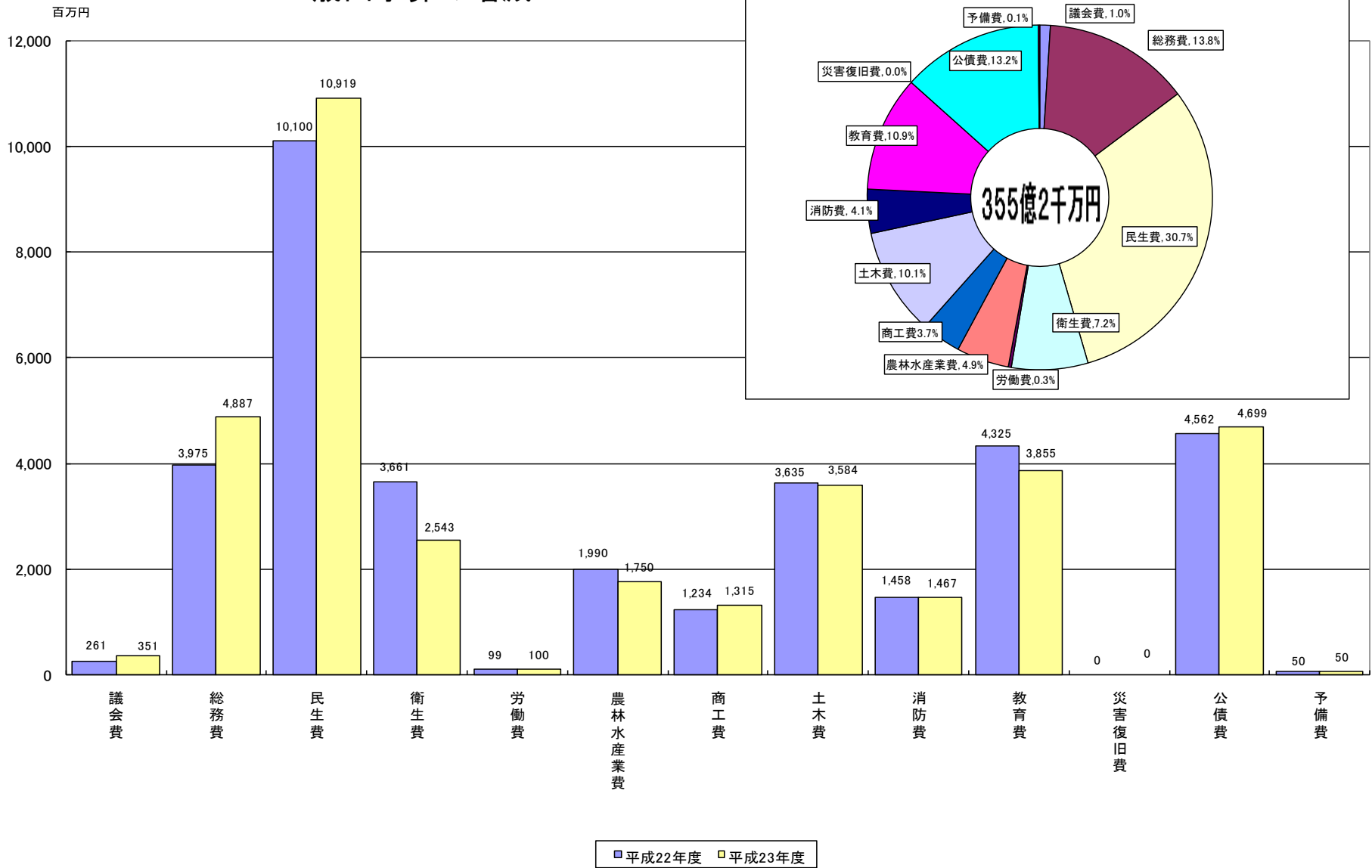
- (1) **人件費・・・60億0,094万5千円（対前年 4,816万円増、0.8%増）**
職員の給与・期末勤勉手当の減（4,969万3千円）がありますが、議員共済組合納付金の増（1億705万円）により増額となりました。
- (2) **物件費・・・60億5,989万4千円（対前年 1億0,136万4千円増、1.7%増）**
主に図書館費の図書購入費の減（70,000万円）、豊科交流学習センター費の減（4,515万8千円）等がありますが、非常勤職員社会保険料の増（2,352万7千円）、緊急雇用創出事業の増（8,292万円）、子宮頸がん等ワクチン接種事業の増（2億211万円）等により増額となりました。
- (3) **維持補修費・・・8,789万4千円（対前年 1,075万9千円増、13.9%増）**
主に中学校施設整備事業の減（250万8千円）、明科体育施設管理費の減（378万円）などがありますが、長峰山森林体験交流センター費の増（199万5千円）により増額となりました。
- (4) **扶助費・・・50億2,696万円（対前年 6億4,326万9千円増、14.7%増）**
主に児童福祉総務費の児童手当の減（1億3,036万円）がありますが、社会福祉総務費で福祉医療費の増（4,851万4千円）、障害者支援事業で介護給付費・訓練等給付費等の増（2億2,739万8千円）、生活保護総務費の生活保護扶助費等の増による増（1億4,118万9千円）、児童福祉総務費の子ども手当の増額による増（3億178万8千円）などにより増額となりました。
- (5) **補助費等・・・44億5,706万7千円（対前年△1億8,834万円減、△4.1%減）**
主に制度資金保証料の減（2,151万円）、土地改良事業借入償還負担金の減（4,250万8千円）、合特法に基づく転廃交付金の減（5,400万円）、広域施設組合負担金の減（2,242万3千円）などにより減額となりました。
- (6) **普通建設事業費・・・39億3,500万7千円**
（対前年△14億6,928万5千円減、△27.2%減）
主に明科総合支所等施設改築事業の増（3億4,518万5千円）、本庁舎建設事業の増（6,527万2千円）、公立保育園整備費の増（2億417万円）がありますが、安曇野赤十字病院建設事業の終了による減（12億5,105万2千円）、安曇野地区広域排水事業負担金の減（1億932万4千円）、下水道関連舗装復旧工事の減（1億4,300万円）、豊科交流学習センター建設の減（4億4,551万3千円）などにより、減額となりました。
- (7) **積立金・・・8億0,245万9千円（対前年6億0,032万2千円増、297.0%増）**
主には地域振興基金積立金の増（6億円）により増額となりました。
- (8) **貸付金・・・8億8,580万円（対前年9,820万円増、12.5%増）**
生活保護支援貸付金の減（180万円）がありますが、市制度資金預託金の増（1億円）により、増額となりました。
- (9) **繰出金・・・35億1,499万4千円（対前年1億8,812万円増、5.7%増）**
主に産業団地特別会計繰出金の減（986万5千円）、介護保険特別会計繰出金の増（5,235万6千円）、下水道事業特別会計繰出金の増（1億5,549万9千円）により、増額となりました。

歳入予算の増減

百万円



歳出予算の増減



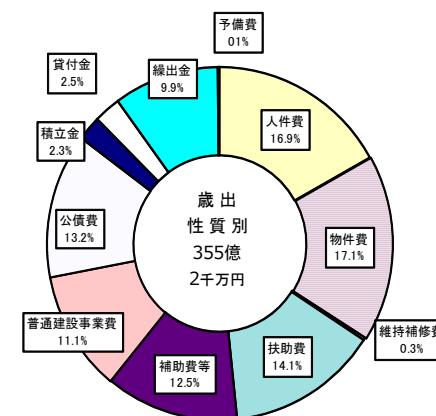
平成23年度一般会計予算 歳出目的別性質別集計表

(単位：千円)

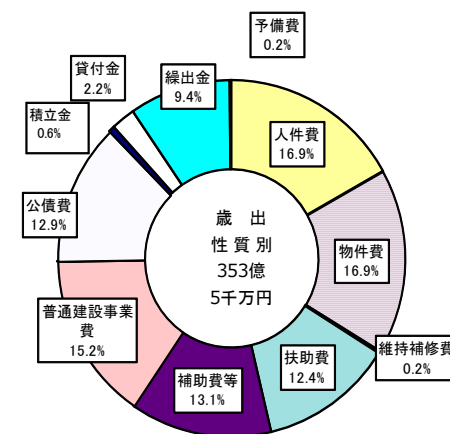
款	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	普通建設事業費	災害復旧費	公債費	積立金	投資及び出資金	貸付金	繰出金	予備費	合計
1 議会費	325,982	20,999			3,737									350,718
2 総務費	2,238,580	1,121,138	8,501		279,977	510,468			727,705			709		4,887,078
3 民生費	1,396,895	1,593,404	6,415	4,941,658	1,093,514	300,316			304		1,800	1,584,170		10,918,476
4 衛生費	403,159	1,057,004	1,798	2,075	1,014,840	54,965			9,238					2,543,079
5 労働費		7,726	100		7,668						84,000			99,494
6 農林水産業費	388,840	255,251	5,015		538,553	498,898			63,715					1,750,272
7 商工費	141,513	126,130	1,833		235,757	9,189			72		800,000	858		1,315,352
8 土木費	415,499	211,080	22,801		14,408	990,567			99			1,929,257		3,583,711
9 消防費	96,088	66,682	2,061		1,077,104	225,559								1,467,494
10 教育費	594,389	1,600,479	39,370	83,227	191,509	1,345,045			1,326					3,855,345
11 災害復旧費														
12 公債費		1						4,698,980						4,698,981
13 諸支出金														
14 予備費													50,000	50,000
合計	6,000,945	6,059,894	87,894	5,026,960	4,457,067	3,935,007		4,698,980	802,459		885,800	3,514,994	50,000	35,520,000
前年度合計	5,952,785	5,958,530	77,135	4,383,691	4,645,407	5,404,292	3	4,561,546	202,137		787,600	3,326,874	50,000	35,350,000
増減額	48,160	101,364	10,759	643,269	△188,340	△1,469,285	△3	137,434	600,322		98,200	188,120		170,000
増減率(%)	0.8	1.7	13.9	14.7	△4.1	△27.2	△100.0	3.0	297.0		12.5	5.7		0.5

(注) 性質別・目的別分類は、地方財政状況調査(決算統計)の区分による。

平成23年度一般会計歳出構成比率



平成22年度一般会計歳出構成比率



参考

平成23年度安曇野市各会計予算額一覧

単位:千円

会計名	平成23年度予算	平成22年度予算	比較	対前年度比較 %
安曇野市一般会計	35,520,000	35,350,000	170,000	0.5
安曇野市同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,332	2,936	△ 1,604	△ 54.6
安曇野市国民健康保険特別会計	9,182,276	9,378,047	△ 195,771	△ 2.1
安曇野市老人保健特別会計	0	7,600	△ 7,600	△ 100.0
安曇野市後期高齢者医療特別会計	827,086	890,576	△ 63,490	△ 7.1
安曇野市介護保険特別会計	7,226,022	6,825,176	400,846	5.9
安曇野市下水道事業特別会計	4,334,135	4,768,286	△ 434,151	△ 9.1
安曇野市農業集落排水事業特別会計	186,005	192,429	△ 6,424	△ 3.3
安曇野市上川手山林財産区特別会計	2,919	1,852	1,067	57.6
安曇野市北の沢山林財産区特別会計	5,097	6,153	△ 1,056	△ 17.2
安曇野市有明山林財産区特別会計	960	963	△ 3	△ 0.3
安曇野市富士尾沢山林財産区特別会計	738	626	112	17.9
安曇野市穂高山林財産区特別会計	709	588	121	20.6
安曇野市産業団地造成事業特別会計	263,470	273,336	△ 9,866	△ 3.6
特別会計合計	22,030,749	22,348,568	△ 317,819	△ 1.4
総計(一般会計+特別会計)	57,550,749	57,698,568	△ 147,819	△ 0.3

会計名等	平成23年度予算	平成22年度予算	比較	対前年度比較 %	
安曇野市水道事業会計	収益の収入	1,998,305	1,983,579	14,726	0.7
	収益の支出	1,892,569	1,895,147	△ 2,578	△ 0.1
	資本的収入	125,371	167,706	△ 42,335	△ 25.2
	資本的支出	913,117	1,354,978	△ 441,861	△ 32.6
安曇野市営宿舎事業会計	収益の収入	27,561	16,317	11,244	68.9
	収益の支出	41,657	21,883	19,774	90.4
	資本的収入	0	0	0	
	資本的支出	4,064	18,068	△ 14,004	△ 77.5